

珠洲 アクセスガイド



飛行機 羽田空港⇄のど里山空港[約1時間] 能登空港-珠洲市内ふもとタクシー(約45分)	特急バス 金沢⇄珠洲[約2時間30分] 自動車 金沢⇄金沢 関越・北陸自動車道経由[約6時間] 名古屋⇄金沢 東海北陸・北陸自動車道経由[約3時間] 大阪⇄金沢 名神・北陸自動車道経由[約3時間30分] 金沢⇄能登 のど里山道経由[約2時間20分]
新幹線 金沢⇄金沢[2時間28分] 長野⇄金沢[1時間7分]	
特急電車 名古屋⇄金沢[3時間] 京都⇄金沢[2時間6分] 大阪⇄金沢[2時間31分]	特急バスのご予約・お問い合わせ 北陸鉄道の予約センター http://www.notohantou.net/access/huridoku_goyaku.html TEL.076-234-0123 9:00~18:00(年中無休)
ふるさとタクシーのお問い合わせ ふるさとタクシー予約]で検索 http://www.city.suzu.shikawa.jp/ TEL.0768-26-2555	

珠洲市産業振興課
Tel.0768-82-7775
Fax.0768-82-7802

〒927-1295
石川県珠洲市上戸町北方1字6番地2
<http://www.city.suzu.shikawa.jp/>
E-mail sangyou@city.suzulg.jp



おすすめ観光スポット



見附島

島の形が軍艦に似ているところから別名「軍艦島」とも呼ばれる、高さ28mの奇岩で、能登のシンボルとしても有名です。浜辺には「煉冶びの鐘」があり、その名も「えんむすびーら」と呼ばれています。



場所：珠洲市宝立町鶴飼
最寄りのバス停：奥能登線「宝立小学校前」徒歩5分

禄剛埼灯台

能登半島の最先端で、ちゅうど外浦と内浦との接点にあたる場所です。ここは朝日と夕日と同じ場所で見られることで有名です。1883年(明治16年)に、イギリス人の設計で造られた白亜の灯台です。



場所：珠洲市鍛冶町
最寄りのバス停：木ノ浦線「鍛冶」徒歩約10分

木ノ浦ビレッジ

国定公園特別地域に指定されている美しい木ノ浦海岸に面したコテージが8棟あり、お風呂は全室、日本海が一望できます。珠洲の豊かな里山里海で行う体験や、普通の和食とそ対する地域文化をコンセプトにした「十三菜の朝食」、また、珠洲で生み出される良質な品々をセレクトし、作り手の物語が感じられる「珠洲のおみや」をご用意しております。



TEL:0768-86-2014
FAX:0768-86-2015

住所：珠洲市新戸町ホ部25番1

道の駅 すずなり

道の駅すずなり「食と人と物の交流拠点」として、珠洲産にこだわった800種類以上の商品を取り揃えてあります。能登の里山里海の恵みをご提供いたしますので、是非、珠洲にお越しの際は立ち寄りくださいませ。また、道の駅すずなりは珠洲の公共交通のハブ機能を持っており、珠洲市の色んな場所へ観光していただくのにも便利です。



住所：珠洲市野々江町シ部15番地
営業時間：8:30-18:00(冬期9:00-17:00)
休館日：年中無休
<http://notohantou.jp/>

TEL:0768-82-4688

道の駅 塩田村

日本で唯一、珠洲の仁江海岸で受け継がれてきた「揚浜式」による塩づくりの歴史が伝わる道の駅資料館「揚浜館」と、実際に塩づくりが体験できる体験塩田があり、お土産品として地元の特産品の販売も行っています。(体験は予約が必要)



住所：珠洲市清水町1-58-1
営業時間：3月~11月 8:30-17:30 12月~2月 9:00-16:00
休館日：年中無休
<http://enden.jp>

TEL:0768-87-2040

道の駅 狼煙

道の駅狼煙は、能登半島の先端部分にある道の駅です。地元特産の甘み強い大浜大豆と揚げ狼煙田でできる天然にかりを使った大豆煎を販売、ほかにも地元特産品を多数取り扱っています。ここから灯台まで歩いて10分程です。



住所：珠洲市鍛冶町テ-11
営業時間：8:30-17:00
休館日：年末年始休み
<http://www.noroshi.co.jp>

TEL:0768-86-2525

窯跡は、宝立町にある法住寺古窯跡をはじめ、約四十基の古窯が調査によりわかっています。
珠洲焼の特色は、須恵器の系統を継ぎ、粘土紐を巻き上げ、叩(たた)きしめて成形を行い、「還元焙焼^{かげんよう}べ焼き」で焼き上げる点にあります。無釉高温のために、灰が自然釉の役割を果たすことが多く、幽玄ともいえる灰黒色の落ち着いた美しさを醸し出します。当時は、甕(かめ)や、壺、摺鉢(すりばち)などの日用品が多く焼かれていました。
現代の珠洲焼は当時と作陶工程はほぼ変わらないものの、甕、壺、摺鉢をはじめ、花器、酒器(徳利、ぐい飲み、お猪口)、湯呑、茶器(抹茶碗、茶入れ、急須など)、ピアカップ、コーヒーカップ、大皿、小皿、鉢、水指し、箸置き、灰皿など多様なものが陶工の手によって作られています。また、その味わいは、使い込むほどに味わいが出てくるものとなっています。



珠洲焼の歴史と特徴

珠洲焼は、十二世紀後半(平安時代末)から十五世紀末(室町時代後期)にかけて珠洲郡内で生産された、中世日本を代表する焼き物の一つです。
窯が半島先端部に築かれ、海運により日本海沿岸の東北、北陸の各地や遠く北海道まで運ばれていました。陸上交通が発達していなかった当時において、遠隔地への往来や物資の輸送には、水上交通(海・川・湖)のほうが便利であったと考えられます。焼き物という重量物を出荷する流通コストの面では、日本海に突き出した能登半島は地の利があったといえます。
十四世紀には最盛期を迎えて、日本列島の四分の一を商圏とするまでになりましたが、十五世紀後半には急速に衰えて間もなく廃絶しました。

珠洲焼館

Suzu Ware Shop



裏面マップ参照

現代の珠洲焼陶芸家の力作が勢揃い

珠洲市蛸島町にある珠洲焼館では、現代の陶工の多彩な作品を展示販売しています。ゆったりとした広い館内には作品と陶工の写真が展示されており、作り手の思いを感じながら作品を手に取り、ゆっくりと過ごすことができます。

素朴で力強い独特の趣を持つ珠洲焼は、能登のお土産にぴったり。ぜひお越しください。



珠洲焼資料館

Suzu Ware Museum



裏面マップ参照

素朴で力強い造形美を誇る珠洲焼

1階展示室では、約50点の珠洲古陶と古窯の優品を展示しております。2階では様々な装飾文の陶片や、すり鉢の年代ごとの変化、また遺跡からの出土状況や使われ方を示す展示など、珠洲焼をより深く理解するための資料や解説があります。



TEL:0768-82-6200 FAX:0768-82-6045

8:30-17:15 石川県珠洲市蛸島町ミ-1-1
[休館日:毎週月曜日・祝日の翌日・12月29日~1月3日]



珠洲市陶芸センター

Suzu Pottery Work Shop



裏面マップ参照

当センターは、珠洲焼作陶技術の習得及び陶工の自立を支援する施設です。施設内には、基礎研修課程や珠洲焼体験ができる体験実習室のほか、陶工の作陶の場である自立支援工房があります。また、珠洲2号窯、3号窯、ガス窯、電気窯、ろ過圧搾機、土練機など珠洲焼製作に必要な機器を備えており、利用することができます。

基礎研修課程

珠洲焼の陶工を育成するため、基礎研修課程を開設しています。
研修内容:珠洲焼作陶技術の全般的な基礎知識と技能を習得するための講義と実技指導を行います。
研修期間:2年以内
受講料:月3,500円(施設使用料・材料費・共同作業費などを含む)

珠洲焼体験



裏面マップ参照

手回しろくろを使い、手びねりで形を作ります。粘土は一人1kg使用するので、小さい作品なら2~3個、大きい作品なら1個作ることができます。土をねり、自分で作り上げた作品には特別な愛着が生まれます。世界で一つ、あなただけの珠洲焼を作ってみませんか!



TEL:0768-82-3221 FAX:0768-82-3252

9:00-17:00 石川県珠洲市蛸島町ミ-1-1
[休館日:毎週月曜日・祝日の翌日・12月29日~1月3日]

時間:午前9時~午後5時(所要時間約2時間)
場所:体験実習室
料金:3,000円(粘土代、焼成代込み)
※ただし、珠洲市内の児童・生徒は1,500円
人数:1名~24名(要予約)
申込方法:事前に陶芸センターへ電話確認をお願いします。団体等の使用が予定されている場合、ご利用にできない時がありますので、ご了承ください。



利用区分		利用料
珠洲焼体験	一般	3,000円
	市内の児童生徒	1,500円
	学校教育課程の一環として体験を行う市内小中学校・高校の児童生徒	750円
	学校教育課程の一環として体験を行う市外小中学校・高校の児童生徒	1,500円

14 すずやきがま
珠洲焼窯・ふう
TEL.0768-82-0526

自分の作りたいものを気のむくままに
時間を自由に我がものとし、今日のイメージを指先
にこめて日々を過ごせる幸せを感じながら作陶して
います。

濱野 泰子



10 にほんまつがま
二本松窯
TEL.090-6277-3403

作り手から使い手に心の通う
「くらしの器」を作り続けていきたい！
どう使うか、どんなシーンで使うのか、使い勝手はどうだ
ろうか。いつも使い手の立場に立って「ものづくり」を考
えたい。かつて、生活に密着した雑器として繁栄を極めた
ように「用の美」を備えたものであることが、珠洲焼が再
び繁栄するために欠かせない要素だと考えている。

小西 栄一・和子



6 りしょうがま
理松窯
TEL.0768-82-0317

珠洲焼の特徴を生かせるモノを
父親が珠洲焼をやっていたことに興味を持ち、自分の
ところで粘土を作り、薪窯で焼き上げる。いまでもど
うやれば特徴を生かせるかを研究しています。主にビ
ールジョッキや花入れなどを作成しています。

山之越 理



4 き かわがま
紀の川窯
TEL.0768-82-6723

歴史ある珠洲焼を後世に
伝えるべく日々精進を
二〇〇七年三月の能登半島地震で窯が壊れ、同年
四月に新しく窯を再建しました。

田端 和樹夫



2 すずやきふしみがま
珠洲焼伏見窯
TEL.0768-88-2657

伝統を現代に活かす作品を
伝統の珠洲焼の良さを残しながら、象嵌や白化粧等の新し
い技法も取り入れています。江戸末期に建てられた自宅ギ
ャラリー「工芸工房織陶苑」で、作品の展示・販売、食事
処「典座」では珠洲焼の器で御料理を出しております。
(要予約)

坂本 好二・坂本 市郎



珠洲焼 窯元マップ

連絡なしで窯元への訪問・見学は
お断りしております。
必ず事前にご連絡ください。

15 がま
ばあすこだ窯
TEL.0768-82-1266

土にはたくさんの可能性がある
大地が育ててくれた土からいろいろな物が作れる。
皿になったり、カップになったり、鉢になったり。
土から生まれるさまざまな表情を自由な発想で、楽
しく自分らしい『もの』づくりをしていきたいです。

鍛治 ちえみ



11 くろたきがま
黒瀧窯
TEL.0768-82-2425

身近に置きたいと思う作品を作りたい
私は花入や茶碗、妻は花器やピアジョッキなどを
主に制作しています。伝統と素朴さに拘りながら
も、珠洲焼のポテンシャルに僅かでも挑戦して
いきたいと思っています。

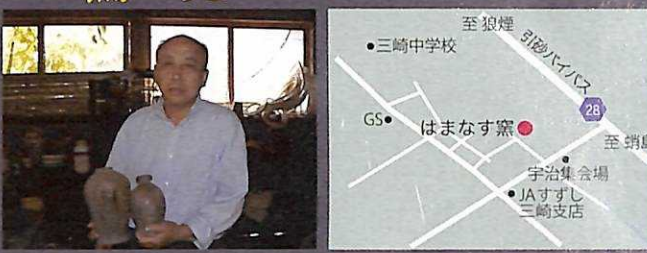
高畠 和夫・高畠 久子



7 がま
はまなす窯
TEL.0768-88-2424

穴窯で赤松にこだわり
自分のペースで焼いています
一人で窯を築窯しました。穴窯で茶陶や壺、その他
ジョッキや花入れを作成しています。

鷺 晃



16 かいぼうがま
海望窯
TEL.0768-88-2403

人生にうるおいを
手にとった方が永くそばに置きたいと感じる作品を
作りたい。

下谷 礼次郎



12 やゆうあんがま
冶遊庵窯
TEL.0768-82-3597

珠洲焼の素朴で
温かみのある風情に惹かれて
珠洲焼の再興にたずさわってきました。珠洲焼
の持つ素朴な風情と趣を感じて頂ければと思い
ます。

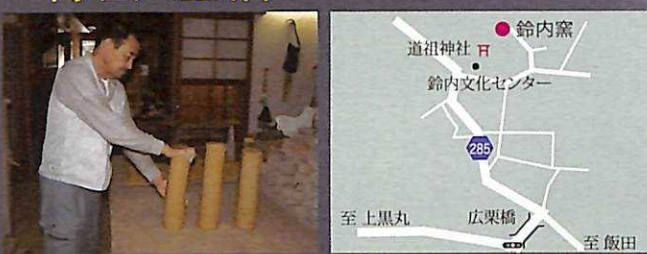
能村 耕・山下 祥子



8 すずないがま
鈴内窯
TEL.0768-82-1788

いにしえの黒への誘い
「本物」にこだわり、珠洲の粘土のみを使用している
為、使い込むほどに魅力を増す不思議な味わいを醸
しだします。よかったです『工房』見に来てくだし〜！

村田 正治



5 ゆげがま
游戲窯
TEL.0768-82-2092

人と人、モノと人、
モノとモノとの出遇いを大切に
そこに「在る」だけで人のこころの奥底から和らぎ
を引き出し、暮らしを静かに包み込むモノとなりま
すように。「かたちづくり」という営みのなかで、そ
んな願いをモノに託しています。

篠原 敬



3 ふたごがま
二子窯
TEL.0768-82-5368

珠洲焼と向かい合う
時間を大切にしたい
焼き物に与えられる時間があまりにも少なく、欲
求不満な状態が続いています。これから少しずつ
珠洲焼に掛けられる時間を増やして行きたいと思
います。

渡辺 キャロライン



1 いいづかがま
飯塚窯
TEL.0768-82-3036

自分のペースを大事にしながら
制作に臨んでいきたい
自分のスタイルを変えずペースを守って制作に臨み
たい、良い物を作れば、必ず観た人の心に残る作品
が出来ると思っています。

中山 達磨・中山 昌果



17 きざわこうさくじょ
木澤工作所
TEL.090-8593-1286

こだわりを持たないように
作陶していきたいと思ひます
出会いによって流されながら変わっていく作品を
楽しみながら作りたいと思ひます。

木澤 孝則



13 ためしげがま
為重窯(ためしげ陶房)
TEL.0768-82-1618

昭和38年(1963)に珠洲郷土史研究会のメンバ
ーに加わり、珠洲古窯の分布調査を法住寺窯跡で実施
した。これを契機に珠洲焼の復興・再現に力を入れて
きた。その努力がみどり、自らの窯(あながま)を
造り本格的な薪を燃料に焼締め陶器を造っている。

為重功・畑中実・倉指まりか



9 とうぼう
たけのり陶房
TEL.0768-82-5388

珠洲の古陶に魅力を感じ
珠洲の古陶に魅力を感じ珠洲焼を始めました。
なかなか思ったようにはまいませんが時折思いが
けない作品が焼きあがると嬉しく思います。今後は
現代生活に合う作品を作っていきます。

清水 武徳



5 ゆげがま
游戲窯
TEL.0768-82-2092

人と人、モノと人、
モノとモノとの出遇いを大切に
そこに「在る」だけで人のこころの奥底から和らぎ
を引き出し、暮らしを静かに包み込むモノとなりま
すように。「かたちづくり」という営みのなかで、そ
んな願いをモノに託しています。

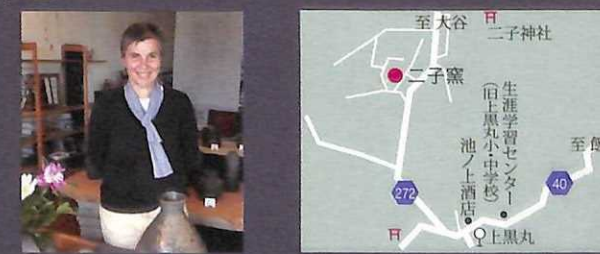
篠原 敬



3 ふたごがま
二子窯
TEL.0768-82-5368

珠洲焼と向かい合う
時間を大切にしたい
焼き物に与えられる時間があまりにも少なく、欲
求不満な状態が続いています。これから少しずつ
珠洲焼に掛けられる時間を増やして行きたいと思
います。

渡辺 キャロライン



1 いいづかがま
飯塚窯
TEL.0768-82-3036

自分のペースを大事にしながら
制作に臨んでいきたい
自分のスタイルを変えずペースを守って制作に臨み
たい、良い物を作れば、必ず観た人の心に残る作品
が出来ると思っています。

中山 達磨・中山 昌果

